

設計図書に関する質問への回答書

令和5年7月25日

番号	質問内容	回答
1	図面で指示があります工事範囲外ノズル（特に北側ノズル）は撤去としますが、接続されております外部配管の撤去範囲をご教示ください。	工事範囲外ノズルは撤去し、炉内側から当て板で補修してください。また、接続される外側配管は撤去不要とします。
2	断熱レンガ（B-2並型）の単位がkgとなっていますが個数と判断してよろしいか。	1号炉、2号炉とも同部分は単位誤りです。下記のとおり訂正します。 誤) kg→正) 枚
3	工事材料に記載されているS i cレンガ引張用A、BとS K 3 6レンガ引張用A、B、Cの分類する用途についてご教示ください。	S i c 90 レンガ引張用Aは引張アンカー用、Bは受金物用です。 S K 3 6 引張A、Bはともに受金物用ですが幅の違いにより分けています。Cは引張アンカー用です。
4	引張用レンガの量に対して引張アンカーの数量が不足していますが、既設品再利用又は支給品等が現場にあるのでしょうか。	炉の構造上、1つの引張アンカーに2つのレンガを使用していることから、数量は同数とはなりません。
5	側壁部、保温材ロックウールが材料表に記載されていませんが、既設品再利用又は支給品等が現場にあるのでしょうか。	保温材については、工事材料表中ブランケットが相当します。